

結論に達しなければならぬと思はれます、眞に正しい生涯を送ることの出来ないやうな人になれば親を安心させ、眞に親を楽しませることの出来る人になれないので、こゝに至つて、親は初めて失望しやうけれども實は既に自分が失望の種を蒔い

## 學齡 未滿 兒童教育方法の研究を望む

東京高等師範學校教授 乙 竹 岩 造

て居るので、其の種から生へた實を收穫するに外ならないのであります。故に子供に就て眞に大なる樂を得んとする者は眼前の小樂を捨て、後を慮らなくてはなりません。

### 一 兒童教育の趨勢

我が國の教育も、近來だん／＼と改良進歩を來して、義務年限は延長せられ、兒童就學の歩合は増加し、今日では歐米先進國のそれと比べても、甚しき遜色を見ざるに至りましたことは、誠に喜ばしい事であると存せられます。然しながら、これは學齡兒童に對する學校教育の進歩であつて

未だ學齡に達せざる幼稚なる子供の教育、養育が我々の望むが如くに十分善く行はれて居るか、どうかと願ふと、私は未だ遺憾の點が頗る多いやうに思ふのであります。

學校教育は、申すまでもなく滿六歳から始まるものであります。偕て未だ學齡に達せざるそれ以下の子供といふものに對しては全然教育的の考

へを加へなくともいゝか即ち學齡未滿の兒童は教育の考への以外に立つて居るものであるかと云へば、決してさうではございません。或る意味から申せば、學齡に達せざる子供の教育、而も廣い意味に於いての教育といふものは極めて大切な事でありまして、凡そ家庭に於ける仕事の中でも、特に注意をせられなければならない方面であると思ふのであります。一體人間の一生に對して、極く小さい時の教育の方が大事か、すつと大きくなつた頃の教育の方が大切かと云ふことは、これは決して一概には論定せられない事柄でありまして、兩方とも至つて重要な事でありまして、殊に知識、技藝の教育を初めとし、才能の陶冶や、才幹の練磨等に就いては、青少年の教育の方が、直接の關係を持つて居ると思はれますけれども、然し品性の基礎、性行の苞芽が涵養せらるゝといふの方面から考へると、どうしても小さい子供の時の教育

が根本であると云はなければならぬのであります。故にこの點からのみ考へて見ても、未だ學齡に達せざる幼稚な子供の家庭教育は、これは人の一生涯に對して實に重大な關係を有つて居るものであると申さんければなりません。

勿論、私が茲に教育といふのは、學校に於いて行はるゝ如く一定の時間、一定の課業を勉強させるといふことを指して申すのではございません。寧ろ廣い意味に於いて、陶冶感化に關係を有つて居る教育作用を指して云ふのであつて、所謂教育的空氣とか、陶冶的環象とかいふやうなもの、全般に涉つて申すのであります。で、斯ういふ廣い意味から考へて見ますと、われゝ人間の品性の基礎性行の萌芽を造くる所の幼稚なる子供の教育といふ事は、人が通例考へて居るより以上に、極めて深い注意を要する事であると存せられます。殊に子供の猶ほ未だ小さい時分には、其の心身の

状態が極めてやはらかで、その陶冶性が大きくつて、善くも悪しくもなり易い傾きに最も富んで居るに於いてをやでございませう。

一體、教育といふ事を、極く廣く考へて見ますと、善く發達せしむるといふ方と、悪くならぬやうに防護するといふ方との兩方面に涉つて考へて見なければならぬのであります。教育的影響の子供に對する關係は、丁度、ミクローベンに對するトキシンとアシチトキシンの作用のやうなものであつて、善い方の勢力が弱いといふと、悪い方の勢力が猖獗を極めるし、又悪い方の勢力が影響を逞ふすると、善い方の感化が十分に及ばれないのであります。斯様に悪い影響を受けることを獨逸の言葉でフェルチーフングといふて居ります。此のフェルチーフングといふものと、それから所謂本統の教育、即ち獨逸の言葉でエルチーフングといふものとは、マア言はゞ相對して働くも

のと申して善からうと思はれますので、即ちエルチーフングの力が弱いと、フェルチーフングの勢力が大に猖獗を極める譯でありまして、これ即ち注意せられざる家庭に於いて、往々子供の未だ幼い時分から、既に種々悪い品性が作られ、いろ／＼面白くない行爲を感染する子供が出来る所以であります。彼の不良兒などが其の品性上の惡癖をその尙ほ未だ學齡に達せられざる中に造られて居るのも實にこれが爲めであります。

これに反して幸にエルチーフングの力が十分に強いといふと、所謂フェルチーフングの勢も其の勢力を逞しくするに餘地がないものであります。これ即ち教育的に注意せられた家庭に於いては善い品性の苞芽が早くも既に子供の上に築き上げられるのであつて、たとへ其の後多少の誘惑にあひ、幾分の障礙に接しても、幸ひに甚だしくそれに影響せられ無いで、善い子供として、益々發達して

行く所以も亦たこゝにあるのでございませう。質  
ちの至つて善い子供になると、まだ學校に來無い  
以前から、その品性が洵とに素直ほに、のび／＼  
と出來て居つて、學校へ入つてから後も、さう特  
別に注意をせずとも、すん／＼と發達して行き居  
るのも亦た之れが爲めでありませう。斯様に考へ  
來るといふと、凡そ子供の教育に興味を有つて居  
る人は、深く思ひを茲に致さんければならんと存  
せられます。

## 二具體的方面の缺陷

かやうな點から考へて、私は未だ學齡に達して  
居ない子供、即ち滿六歲未滿の兒童の教育といふ  
ものは、これは最も注意をせられなければならん  
大事な問題であると思つて居るのでございませう。  
近來は、家庭の事であるとか、子女の教育である  
とかいふやうな事が、だん／＼と世の中に注意せ  
られて參つて、之れを十年前に比らべると、一般

にかういふ方面に餘程思慮を加へるやうになつて  
來たことは争ふべからざる事でありまして、これ  
は實に何よりも喜ばしい事であると思ひます。  
従つて、例へば子供の虚言などがどんな風に起る  
かとか、親達ちの性質行狀が如何に子供の上に  
影響を及ぼすとか、或は又家庭の出來事が、どん  
な風に子供に作用をするかとかといふやうな色々  
の點に就いても、だん／＼と調らべられたり、傳  
へられたりして随分有益な且つ興味ある材料が殖  
えて來ることも亦た洵に嬉しい事であると存しま  
す。

然し私の望む處は、かういふやうな材料に基  
て、更らに一步を進めて、家庭に於ける幼兒教育  
の方法を具體的に研究せられ度いと云ふの點であ  
ります。それ／＼の材料や報告は、誠に結構なも  
のであるは勿論であります。それ等の材料に基  
いて、幼い子供を養育するには、どういふ方法が、

一番よいかといふ問題に就いて、少しづつ、でもその要領を築き上げて行つて、それがだん／＼と世に實行されて行くといふことになる。更らに結構であると思ふのであります。さうなると即ち家庭に於ける幼児教育の實際が進歩し、改良されて参りますから、これは實際上の問題として國民一般が多大な利益を受けることになると思ふのであります。今も申す通り、近頃は世の中一般にかういふ方面が段々と注意されて來て居る位でありますから、此の要求は確かに起つて居ると私には思はれるのでございます。又、子供の性質の有様やその境遇、事情と品性行狀との關係やなどに就いても参考に資すべき調べが段々表はれて居る所を以てすれば、斯ういふ研究の材料も不十分ながら段々と有る様に思はれるのであります。それ故に、これに依つて實際的に具體的の要領が考へられてそれが實行されて行くと云ふやうな風に努め

られ度いと、私は切望に堪えないのであります。而して、これ等は、皆が協力して共同的にだん／＼と築き上げ、こしらへ上げて行つて、しまひに幾分でも纏つた指針とでもいふべきものになるべき性質のものであつて、決して一擧にして纏るといふものでは元より無いのでありませうから、永年の間に涉つてよいから、家庭教育の實際に對して指針ともなるべき具體的の要領が少しつゝでも、こしらへ上げられて行く事が極めて大切でありはすまいかと思ふのであります。殊に此の會の會員の方々の力によつて其の進歩改良を見度いと望むのでございます。

### 三 早熟教育と私の所見

近來、米國では早熟教育といふ問題が大分やましくなつて居りますので、例へばハーバート大學のウイナー教授であるとか、ヴォルジニヤ洲のミセス・ストーナーであるとかいふやうな人々

などは、自らこれをその子供に行つて居るといふことでもありますし、又ニューヨーク市のホリス、サイジス氏の如きはこれに關する意見を公にして居て、米國では近頃大分やかましい問題になつて居るやうでございます。然し私は、かういふ早熟教育を行ふがよいと云ふ意見ではありませぬ、と申すのは、此れ等の人々の唱へて居る處では、子供の二三歳の頃からして、今の學校教育で行つて居るやうな教育を施さうといふやうな考へでありませぬが、これは私の考へでは、實際に困難な事でもあるし、又これ等の人々の望んで居る如くに、大なる効果のあることとは思はれないのみならず、又心身上に及ぼす危害も無いではないと思ふからであります。然しながら未だ學齡に達せない子供に健全な陶冶の空氣の中に生長せしめ、思慮ある教化的周圍の中に發達せしむるといふ事に就いては、大に考へねばならぬ點があらうと思

ふのであります。言ひ換へれば、學校教育で行はれて居る如き系統立つた規則立つた教育、推理や技能を練るやうな課業を科するといふ事には反對でありませぬけれども、さういふ事ではなく、養育、教育の全般の上に、よく注意をせられ考慮を加へられそして品性上並に智能上に健全な發達をなさせしむることに心掛けられ度い、少くとも彼の一生拭ふべからざる如き品性上の惡癖や智能上の低劣を來たさしむるやうな事の成るべく無いやうに子供を養ひ育てるといふ大目的の爲めに、參考となるべき要領方法を攻究することは、これは大切であると思ふのであります。殊に其の結果が我が邦家庭教育の實際の上に、少しでも裨益を與ふる事になりましたならば、この上もない幸であると思ふのであります。さういふ切なる希望から致して私の考への一端を御話して、御參考に供した次第であります。(文實記者)